



提 言

～令和のショゲン（初言／諸源）～



(1) 緊急輸送道路に係る対応について



(2) 実行委員会形式3事業の運営及び実施形式の見直しについて



(3) 途切れのない指導・支援に係る体制の充実について



(4) 動物愛護に係る施策の充実について



(5) 良質な保育の提供に向けた保育士の処遇改善について



(6) 文化財関連事業の見直しについて



(7) 海岸保全施設の耐震化対策について



(8) 救命救急センター（ER）の体制充実について



(9) トップレベルのスポーツ大会の開催・誘致について



(10) 不法投棄対策の強化について

四日市市議会



令和元年9月30日

○ 四日市市議会提言シート

— 目次 —

- | | |
|---------------------------------|--------|
| (1) 緊急輸送道路に係る対応について | … P 1 |
| (2) 実行委員会形式3事業の運営及び実施形式の見直しについて | … P 2 |
| (3) 途切れのない指導・支援に係る体制の充実について | … P 3 |
| (4) 動物愛護に係る施策の充実について | … P 4 |
| (5) 良質な保育の提供に向けた保育士の処遇改善について | … P 5 |
| (6) 文化財関連事業の見直しについて | … P 6 |
| (7) 海岸保全施設の耐震化対策について | … P 7 |
| (8) 救命救急センター（ER）の体制充実について | … P 8 |
| (9) トップレベルのスポーツ大会の開催・誘致について | … P 9 |
| (10) 不法投棄対策の強化について | … P 10 |

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例月議会 決算常任委員会)

No. 1

事業名	緊急輸送道路について	
事業概要	<p>緊急輸送道路は、高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路並びにこれらの道路と都道府県知事が指定するもの（地方公共団体等の庁舎等の所在地、救援物資等の備蓄地点等及び広域避難地など）とを連絡し、またはそれらの拠点を相互に連絡する道路及びそれらを補完する道路と定義されており、地震後の利用特性により、第1次から第4次までに区分されている。</p> <p>緊急輸送道路沿いの一定の高さを超える建築物については耐震改修促進法に基づき、三重県が第1次緊急輸送道路沿いの建築物の耐震診断を義務付けたことを受け、市も同様の義務付けを行っている。この耐震診断及び補強計画に対しては国・県・市の協調による補助が実施されている。</p>	
	決算額	耐震診断義務化沿道建築物耐震診断補助 8,668,000円（2件） 耐震診断義務化沿道建築物耐震補強計画補助 7,540,000円（2件）

翌年度予算への提言

<提言> 緊急輸送道路に係る対応について

1. 緊急輸送道路の機能確保について

現在、第1次緊急輸送道路沿道の建築物については、国・県・市の協調により耐震診断及び耐震補強計画に係る補助が実施されているが、第2次から第4次の緊急輸送道路に関しては、災害発生時の適切な輸送路確保に向けた対策が行われていない。国・県の動向を待つだけでなく、市としても積極的な姿勢が求められる。

緊急輸送道路沿道の建築物の耐震対策に関し、第2次から第4次までの沿道の状況について点検を行い現状を把握するとともに、先進事例、液状化への対応、将来的な無電柱化の可能性等について調査研究を行い、今後の対応について検討すべきである。

また、災害発生時の緊急車両等のスムーズな通行や住民の円滑な避難を担保するため、緊急輸送道路の位置やその意義について、市民への啓発をあわせて行っていくべきである。

2. 緊急輸送道路の指定について

緊急輸送道路の指定当時から道路の状況は大きく変わっている。国道477号四日市湯の山道路は、現在整備されている総合防災拠点にも面し、中心市街地にも達する本市の幹線道路となっている。この道路の第1次緊急輸送道路への見直しなど、ネットワーク区分の見直しについて、三重県とも協議すべきである。

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例月議会 決算常任委員会)

No. 2

事業名	実行委員会形式の3事業について	
事業概要	「第55回文化都市四日市を創る大四日市まつり」、「第31回四日市花火大会」、「四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル(全国ジュニア自転車競技大会)」について、いずれも市長を会長(名誉会長)とする実行委員会形式により運営されており、市は、その開催に要する経費の一部を四日市市補助金等交付規則に基づき補助している。	
	決算額	大四日市まつり事業費補助金 25,000,000円 四日市花火大会事業費補助金 24,800,000円 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル事業費補助金 19,000,000円
翌年度予算への提言		
<p>＜提言＞ 実行委員会形式3事業(大四日市まつり、四日市花火大会、四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル)の運営及び実施形式の見直しについて</p> <p>大四日市まつり、四日市花火大会、四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルの3事業については、実行委員会形式での運営であり、市は開催に係る経費の一部を補助しているが、実行委員会は、いずれも会長(名誉会長)を市長が、実行委員長を副市長が務めていることを初め、他にも複数の市職員が公務として参画していることから、法に反しないとはいえ、補助金の流れとしては不適切ではないかと感じられる。</p> <p>加えて、各種団体の実行委員会への参画はあるものの、事業全体に深く携わることが難しいため、調整業務等の多くを事務局が担当することとなり、市職員への負担が大きくなっていることも大きな課題である。</p> <p>こうした状況に鑑み、現在の実行委員会による事業の運営や、それに対する補助金支出という手法が果たして適当であるのかを改めて検証し、民間委託等も含めた将来的な事業のあり方について全庁的な議論を開始すべきである。</p> <p>なお、運営手法の検討に当たっては、リスク管理の観点はもちろんのこと、効果的なシティプロモーションの観点も持ち、イベントをこれまで以上に市内外から注目され、市民の誇りにつながるものとすべく取り組んでいただきたい。</p>		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 3

事業名	途切れのない指導・支援事業費	
事業概要	いじめ、暴力行為等の問題行動や不登校への対応の充実、及びこれらの未然防止や早期発見・解決に向けた学校の教育相談機能・体制の充実を図るもの。	
	決算額	34,082,410 円
翌年度予算への提言		
<提言> 途切れのない指導・支援に係る体制の充実について 教職員の働き方改革の中で、いじめ、不登校案件に深く関わっていくためには、学校関係者全体での取り組みが必須である。特にスクールソーシャルワーカーや特別支援コーディネーターの人材不足がネックとなっているので、人材を厚遇で採用するなど、人材確保の観点も鑑み予算を拡大するよう提言する。また、特別支援教育やその指導者についても拡大するようあわせて提言する。		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 4

事業名	犬猫避妊等手術費助成補助金	
事業概要	捨て犬及び捨て猫の防止のため、飼い犬及び飼い猫の避妊及び去勢手術に対し補助金を交付するもの。また、飼い主のいない猫の迷惑行為や糞尿被害など防止し、繁殖を抑え、人と猫が共生できる街づくりを推進するため、飼い主のいない猫の避妊及び去勢手術に対し補助金を交付するもの。	
	決算額	4,488,500 円 (その他特財 4,488,500 円)
翌年度予算への提言		
<提言> 動物愛護に係る施策の充実について 飼い主のいない犬猫に係る対応については、有志のボランティア団体に頼るところが大きい状況にあるが、団体からの支援ニーズがある、飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費助成補助金の拡充、譲渡会の支援(会場の確保、広報、後援)、市民への動物愛護に関する知識の啓発、TNR活動の周知、動物愛護管理に関する相談対応等を初め、本来行政として果たすべき役割について改めて見直した上で、動物愛護に係る施策の充実を図るべきである。		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 5

<p>事業名</p>	<p>市民ニーズを踏まえた保育サービスの提供について</p>	
<p>事業概要</p>	<p>就学前児童の保育については、保育ニーズの高まりにより入園希望者の増加が続いているため、就労等の事情により保護者が子どもを安心して預けることができるよう、新たな私立保育園3園の建設費補助を行った。 また、私立保育所において適切な運営ができるよう指導及び助言を行うとともに、保育内容の充実のため、各種補助施策を実施した。</p>	
	<p>決算額</p>	<p>保育所一般事業費 3,351,909円 (その他特財 1,284,000円) 保育所整備事業費 137,550,369円 保育所管理運営費 276,367,454円 (国庫支出金 144,000円、その他特財 150,259,181円) 認定こども園一般事業費 166,510円 (その他特財 76,500円) 認定こども園整備事業費 36,887,764円 認定こども園管理運営費 33,372,552円 (その他特財 14,282,169円) 保育所事務費事業費 3,255,027,652円 (国庫支出金 1,077,460,397円、県支出金 504,369,428円、その他特財 612,503,027円) 地域型保育給付費負担金事業費 464,575,740円 (国庫支出金 246,903,891円、県支出金 110,578,385円) 民間保育所振興費 174,138,591円 (国庫支出金 12,492,000円、県支出金 14,078,000円) 民間保育所整備事業費 855,228,000円 (国庫支出金 570,151,000円)</p>
<p>翌年度予算への提言</p>		
<p><提言> 良質な保育の提供に向けた保育士の処遇改善について 保育士にとって働きやすい環境を整えることが良質な保育の提供に繋がるため、公立保育園、私立保育園に関わらず保育士給与等の処遇改善や職員の適正配置等を早急 to 実施する必要があり、関連予算を拡大することを提言する。</p>		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 6

事業名	文化財関連事業について	
事業概要	補助金制度を始めとした文化財関連事業は、文化振興課、観光交流課、社会教育・文化財課など複数の部署にまたがり設けられている。煩雑さを軽減するため、各課では、補助金一覧表を用いた統一的な案内を実施している。	
	決算額	
翌年度予算への提言		
<提言> 文化財関連事業の見直しについて 地域に根ざした伝統文化が、教育、観光、地域活動における重要な資産として、十分に活用されるよう、複数の部署にまたがる文化財関連事業を見直し、市民にとって、よりわかりやすく、使いやすいリニューアルを検討すべきである。		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 7

事業名	磯津漁港海岸及び楠漁港 海岸保全施設長寿命化計画書作成業務委託	
事業概要	老朽化が進行している磯津漁港海岸及び楠漁港海岸における海岸保全施設について、その防護機能を可能な限り長期間維持できるよう支障が生じる前に計画的に対策を講じる予防保全の考え方に基づき、各種海岸保全施設の点検に関する計画及び修繕等に関する計画を作成する。	
	決算額	21,433,680 円 (うち県補助金 10,500,000 円)
翌年度予算への提言		
<提言> 海岸保全施設の耐震化対策について 海岸保全施設の整備に当たり、両港については長寿命化計画のもと施設改修が進められているが、老朽化対策のみならず、液状化等の耐震化対策についても、国の動向を待つことなく、同時施工による経済的メリットについても十分勘案の上、実施に向け検討すべきである。		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 8

事業名	救命救急センター（ER）について	
事業概要	救命救急センター（ER）は救急の専門医2名を中心として研修医を配置するとともに、各科の医師がバックアップにあたる体制で運用がなされている。	
	決算額	
翌年度予算への提言		
<提言> 救命救急センター（ER）の体制充実について		
1. 体制の充実について		
市立四日市病院における救急専門医の確保については外的要因によるところが大きいですが、設備増強による環境整備を図ることにより、先進医療への対応等、地域の拠点病院としての役割を果たすことはもとより、医師に選ばれる医療機関となるとともに院内における救急専門医の育成及び各科との連携についてもさらなる強化を図るべきである。		
2. 患者への情報提供について		
病院としての説明責任を果たすための情報開示のあり方について、調査・研究をすべきである。		

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 9

事業名	スポーツ活動振興事業費（うち、プロ野球ウエスタンリーグ開催費補助金）	
事業概要	青少年から高齢者まで市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるよう、各種大会・教室などを開催し、生涯スポーツの振興を図る。 市内でプロスポーツを見る機会を設けるため、プロ野球（2軍戦）の試合を開催する実行委員会に対してプロ野球ウエスタンリーグ開催費補助金として補助を行った。	
	決算額	13,739,887 円（うち、プロ野球ウエスタンリーグ開催費補助金 決算額 1,000,000 円）

政策提言に向けた論点について

<提言> トップレベルのスポーツ大会の開催・誘致について

スポーツに親しむ機会の創出に向けた取り組み強化について

四日市市みんなのスポーツ応援条例に掲げる、市民がスポーツを「観る」機会の創出に資するべく、本事業においてプロスポーツ大会のさらなる開催を推し進めるため、当該補助金の対象となるプロスポーツの拡大、大会内容の再検討、交付対象等を再考の上、制度設計の見直しも視野に予算編成に当たるべきである。

四日市市議会提言シート

～次期予算編成に向けて～

(令和元年8月定例会議会 決算常任委員会)

No. 10

事業名	廃棄物対策事業費	
事業概要	市内の不法投棄多発地点を中心に、巡回パトロールを行うとともに、令和元年9月現在24台の監視カメラを市内各所に設置し、不法投棄の監視を行うもの。	
	決算額	21,298,999円
翌年度予算への提言		
<提言> 不法投棄対策の強化について		
1. 監視カメラの増設及び機能増強について		
市内で年間1,700件余りの不法投棄物が回収されていることを踏まえ、監視カメラの有効性を評価した上で、新規設置台数の増加及び機能増強を視野に予算編成に当たるべきである。		
2. 不法投棄根絶に向けた啓発及び罰則規定等の整備について		
不法投棄の実態の多くは一般的な家庭ごみであることから、市民の意識向上に向けた不法投棄根絶に関する宣言を行うことや、条例による罰則規定の整備について検討すべきである。		